

鉄道博物館
「ナイトミュージアム」
プログラム委員長 小林 政良

鉄道博物館ナイトミュージアムの事業の総括をさせていただきます。

本来でしたら6回開催する予定でしたが、第6回目に関しては事業計画を進めていたものの、事業自体は中止となりましたので、実際は5回の事業となりました。

■事業名

事業名でございますが「鉄道博物館ナイトミュージアム、親子で学ぶ鉄道の街大宮」という事で、我がクラブの創立記念月の一環として3月に開催いたしました。当時、我がクラブの会員でありました大宮駅長の筑波会員のご尽力をいただき、鉄道博物館を貸切りにして、事業を行う事が出来ました。

■事業の目的

この事業は大宮区の小学校9校の児童、保護者そして大宮ろう学園の児童、生徒、保護者を招待し、鉄道の街大宮の歴史を共に学んでいただくことで地域社会に貢献することを目的とした事業でございました。

2019-2020 年度、第6回目の開催予定で荒井理人社会奉仕委員長と私で動いていたのですが、鉄道博物館側で我がクラブと同じく近隣の子供たちを招いて無料開放する企画があるとの情報を受け、検討した結果、同じ事業をやっても意味がないと判断し開催を取りやめることとなりました。



2016-17年 新見年度



2017-18年 高橋年度



2018-19年 新井年度



■事業の総括および効果

事業総括と効果の確認でございます。11,500名を超える参加者に対して鉄道の街大宮の理解、そして地域貢献は出来たかと思えます。そして何より、鉄道博物館側が無料開放を行うような企画を出し、我々の事業を通じて、継続したい事業と認識をしていただいた事により、事業の移行が出来たこと、大変嬉しく思います。

主旨を達成できたことにより我々の役目は終わり、次の社会奉仕事業へと移りゆきます。

この事業を5年に渡り継続をしていた中で、一度の事故も起こさなかったことは非常に良かった点です。

1回の事業で約100万円前後、5回合計500万円以上をかけたビックプロジェクトに参加でき、本当に良かったです。そして何より、会員の皆様のご協力により事業成功を収められたことに深く感謝を申し上げます。

最後に次の社会奉仕事業も成功出来ることを願い、総括とさせていただきます。



2014-15年
伊田年度



2015-16年
田口年度